

化学と教育

第64巻 第9号 2016年 目次

◆ Color Gallery

- 2016年版「化学の日」缶バッジデザイン決定…………… 口絵 31
 レーダー 金属ナノ粒子の形状安定性の向上 高橋 幸奈…………… 口絵 33
 講座 絹の化学と材料開発 玉田 靖…………… 口絵 34

◆ 化学教育 徒然草

- オリンピックに思う 岩倉いずみ…………… 425

◆ ヘッドライン：化学リテラシーを身につける

- すべての生徒に身につけさせる科学と化学 小倉 康…………… 428
 情報に踊らされないための化学リテラシー —サプリメント広告を例にして— 石川 幹人…………… 432
 科学者・技術者と市民をつなぐサイエンスカフェの取り組みを通して 鈴木 美慧…………… 436
 科学系博物館における化学リテラシー涵養のための取り組み 久保 晃一…………… 440

◆ レーダー

- 金属ナノ粒子の形状安定性の向上 高橋 幸奈…………… 444
 無機層状化合物の剥離ナノシートの複合体と機能 倉科 昌…………… 446

◆ 実験の広場

ビギナーのための実験マニュアル

- ウェルプレートと塩橋を利用した電気分解 賀澤 勝利…………… 448

化学クラブただいま実験中！

- 麻布中学・高等学校 化学部 山本 哲裕…………… 450

◆ 講座：ご当地の化学

- 栃木県/関東支部 かんぴょうを食品以外に利用する 田中 孝国…………… 452
 長野県/東海支部 絹の化学と材料開発 玉田 靖…………… 456

◆ シリーズ：教科書から一歩進んだ身近な製品の化学 —匠の化学—

- 本格焼酎の化学 高峯 和則…………… 460

ヘッドラインテーマ：化学リテラシーを身につける

化学の力を謳っているものの、その化学(科学)的な根拠は曖昧である商品が世に溢れている。一方、有害物質の測定値が独り歩きするなど、“化学(科学)的な”情報に振り回されている例も多い。これら氾濫する情報を正しく理解・活用するためには、情報を整理し、客観的かつ冷静に判断できるようになることが望ましい。そこで、化学リテラシーを身につけるためには何をすべきか? どのような理解が必要か? について考える。

◆ 委員長発 SOMETHING NEW

国際化学オリンピック・ジョージア大会	前山 勝也	462
--------------------	-------	-----

会告

△ 日本化学会から

〈熊本地震災害復興支援〉化学遺産(第五高等学校化学実験場等の施設)修復のための募金のお願い	464
本部事務局・化学情報センター休業のお知らせ	465
2016年化学の日・化学週間	470
【開催報告】化学だいすきクラブ 夏休みのイベント	472
【開催報告】理科教員対象実験研修会	474
【開催報告】夏休み子ども化学実験ショー	475
【参加報告】2016女子中高生夏の学校	476
【参加報告】全国理科教育大会2016 石川大会	477

■ 行事一覧	466	■ 編集後記	480
--------	-----	--------	-----

表紙の言葉 佐賀大学美術館

佐賀大学美術館は、2013年10月1日で「旧佐賀大学」と「佐賀医科大学」が統合して10周年を迎えるのを記念し、教育・研究に有意義に活用でき、また、地域・社会貢献の一環となるよう設置された全国的にも珍しい国立大学の美術館です。

当館は、美術・工芸に関する作品を展示・収集・保管し、広く地域の方々の観覧に供するとともに、これに関する教育及び研究に資することにより、芸術及び文化の振興を図ることを目的としています。

次号予告 64巻10号 ヘッドライン：レアメタルからの脱却作戦！ 触媒デザインと反応開発

ヘッドライン	遷移金属触媒分野：高効率分子変換を達成する触媒システムの開発	濱坂 剛
	遷移金属触媒クロスカップリングの新展開 レアメタルから汎在金属の徹底活用	平野 康次
	有機分子触媒：分子の形が変われば機能が変わる	大松 亨介
	有機分子触媒を用いた反応開発：炭素ラジカル種の生成と活用	植田 光洋